

土地整理土木工事業における墜落・転落災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	8~9	現場資材置場で2tダンプ荷台へ工事に使用する暗渠管の積込中、管を固定するためのロープがうまくかからず、やり直しをされていて、身体のバランスを崩して碎石地面に落下し、左肘を強く打ってしまった。	59	1~9
1	8~9	作業員が作業場所を確認して物を取りに移動する時、斜面を横に歩き、コンクリート斜面の一部（左上右下）に水が凍っているところがあり、右足を滑らせ左足に体重がかかり、左側をひねり、左足脛骨を折ってしまった。	60	—
1	12~13	倉庫敷地内に保管されていたブルーシートが、風により敷地外の河川敷まで飛ばされてしまった。回収のため移動はしごを使って、河川敷まで降り、ブルーシートを回収後、手に持ったまま移動し、はしごを上っていた時にバランスを崩し、墜落した。	74	10~29
2	16~17	土壁の積み上げ作業中ワイヤーウォール天端部をカキ板で敷均し作業をしていたがバックホウ運転者が作業員の方向へ左旋回した時作業員の姿がないことに気づき、バックホウから降り下を見ると小段へ転落していた。転落事故が躓き転倒による転落か足の踏み外しによる転落、又はバックホウ作業による転落なのか現時点では断定できない。	32	—
3	10~11	資材置場にて大型土のうをトラックの荷台より降ろす作業中、土のうを重機で吊り上げたものの土のう下部が破損しており、土砂がこぼれ落ちるので重機運転手が荷を横移動させた時、被災者が避け損ねて土のうと接触し、トラック荷台から転落して被災した。	64	1~9
		工事完了に伴う敷鉄板返却の為、資材置場に搬入し4tトラックの荷台の鉄板下に木		30

5	8~9	片を入れようとバールにてこじ開けようとしたところ、バールが外れ、その反動で後方へ転落し、腰付近を打撲した。	65	~ 49
6	11~ 12	顧客先の現場において、1人で生垣の刈込作業中、バランスを崩し、使用していた脚立の1m程度の高さより落下した。使用していた脚立が脇腹に入り負傷した。	74	1 ~ 9
7	9~10	職員駐車場の外柵工事現場において、コンクリート製の外柵（高さ約90cm）に外側の木製型枠を外し、駐車場側に入れようとしていたところ、バランスを崩して外柵の外側の擁壁下（高さ約3m）に落ちて、両足を骨折したものの。	27	1 ~ 9
7	15~16	資材置場造成工事で水路のコンクリートを打設する作業中に、生コンクリート打設用のシュートを移動させていた時水路の上部から足を踏み外し水路の底に転落した。	50	1 ~ 9
7	17~ 18	場内の水路にて、散水車に給水作業をしていた。給水作業が終了し、給水車のタンク上の蓋を閉め、給水用ホースを持ってタラップを降車中に、バンパーに両足をかかったところ足を滑らせて80cm下の地面に着地し、両足かかとを受傷した。	55	1 ~ 9
7	10~ 11	カート脇の法面整形の作業中に、法面上部の作業を行うため（約2.1m）、法面をミニコンボでのぼって行き、頂上付近に差し掛かったときにキャタピラーが滑り、機体を修正しようとしたときにコンボが左方向に横滑りし、そのまま横転した。	68	10 ~ 29
9	17~ 18	工事箇所へ接した道路上において、舗装作業終了の小道具、転圧機械のトラックへの積込作業時に発生した。ローラーを所定の位置に格納後、車輪ロックが掛からないので、再度エンジンを始動して小さく前後進をした際、誤ってトラックから転落した。ローラーも転落して、ハンドル部分が胸部を圧迫した。	42	1 ~ 9
10	11~ 12	一般住宅の庭でハシゴに登って庭木を剪定していた時にバランスを崩し、踵から転落（およそ1.5mの高さ）し負傷した。	57	1 ~ 9
10	9~ 10	碎石場の資材置場を重機を使用し墾地、転圧して高さ7.5mの高台で拡張作業をしていたところ、足元のコンクリートブロック（長さ1.5m、幅0.7m、高さ0.9m、重さ2?）が突然崩れ、土砂やブロックに巻き込まれた。	61	1 ~ 9

10	9~ 10	碎石場の資材置場を重機を使用し墾地転圧して高さ7.5mの高台で拡張作業をしていたところ、足元のコンクリートブロック（長さ1.5m、幅0.7m、高さ0.9m、重さ2?）が突然崩れ、土砂やブロックに巻き込まれた。	49	1 ~ 9
11	15~ 16	U字溝共同事業排水路工事に敷く鉄板を運搬する際、積み卸しの作業（てこ）中に、誤って荷台から足を滑らせて落下し、左肘を骨折した。	35	10 ~ 29
12	8~9	宅地整備工事の準備工として、現場内の高さ約3mにある木の枝の伐採作業中、伐採した枝が隣接地との境界を越えると思い、敷地内に落下させるためロープを投げて掛けようとしたが、上手く掛からず、やむを得ず途中まで登ろうとして枯れた枝をつかみ、枝が折れて背中から落下した。その際、落下した場所に木の切り株があり、骨盤と背骨を圧迫骨折した。	59	1 ~ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html